

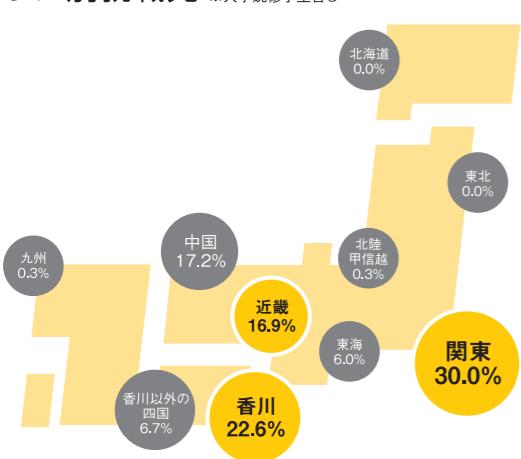
05

CAREER AFTER GRADUATION

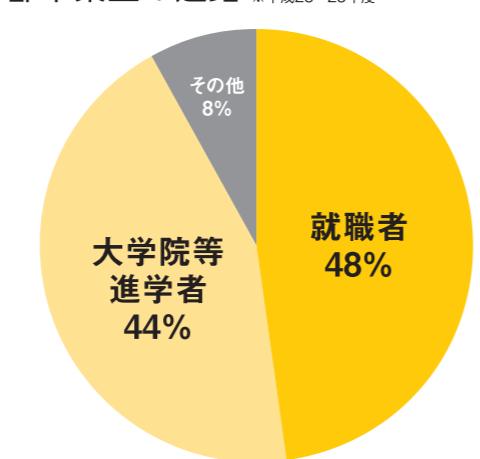
学部卒業生の進路

卒業生の約3人に1人が関東圏の企業に、約6人に1人が関西圏の企業に就職しています。地元香川や中四国の中の企業からの求人も多く、また工学部ならではの企業への推薦制度もあります。香川大学工学部には企業出身の先生も多く、実践的な就職指導を行っています。工学部での研究内容は先端的で学ぶ内容も多岐にわたり、学部だけでは学び足りないという学生も多いのが特徴です。このため多くの学生は大学院への進学を希望します。

エリア別就職先



学部卒業生の進路



主な就職先

■ 安全システム建設工学科
大林組、JR四国、JR西日本、住友林業、東洋建設、ミサワホーム、四電工、岡山県庁、香川県庁、四国地方整備局、高松市役所

■ 電子・情報工学科
アオイ電子、STNet、キヤノン、JR西日本、四国電力、タダノ、中電工、日亜化成工業、日立造船、両備システムズ

■ 知能機械システム工学科
サノヤホールディングス、JFE物流、JR四国、ジェイテクト、四国電力、新明和工業、日本電気硝子、三菱自動車工業、ユニ・チャーム、四電工

■ 材料創造工学科
NTTコミュニケーションズ、大倉工業、大塚製薬、クラレ、住友共同電力、タダノ、日亜化学工業、ニチアス、ノーリツ、三浦工業

CHIBA

安全システム建設工学科
東洋建設株式会社(建築部)

古谷 亮

私は、現在「建物を造る」建築施工管理の仕事をしています。在学中は「東日本大震災被災地の仮設住宅での生活」に関する研究をしていました。仮設住宅の人たちは、復興住宅を待ち望んでいる人たちが多く、少しでも力になりたいという想いで研究に励みました。震災関連の建物を建設中なので安心して利用できる建物にしたいという想いで業務に取り組んでいます。



KAGAWA

電子・情報工学科
株式会社ドコモCS四国
(経営企画部 システムサポートセンター)

香川 恵里奈

私は現在、顧客管理システムの構築と保守を担当しています。大学で培った情報通信の知識は、基盤システムの整備や拠点間ネットワーク構築など、幅広い業務に役立っています。設備設計や工事の進捗管理などの責任ある仕事をやり遂げられたときには、やりがいを感じます。



KAGAWA

知能機械システム工学科
ユニ・チャームプロダクツ株式会社
(中央製造所中央2G)

井川 誠也

現場で生理用品の製造機械の保全を担当しています。現場での作業では、大学で学んだ機械・システム分野の工学知識を活かせる部分が多くあります。研究活動で身に付いた「トライ&エラーの精神」は今でも役に立っていると感じています。皆さんも充実したキャリアパスを歩むよう頑張ってください。



KAGAWA

材料創造工学科
株式会社タダノ(生産技術部)

松本 麻依

会社の基本理念である安全・品質・効率を常に心がけ、生産準備や設備計画、現場改善に取組んでいます。大学で幅広い分野の知識を学び、自分の視野が広がりました。授業で「ライボロジー」という分野に出合い、今の仕事をしたいと思うきっかけになりました。香川大学では、本当に興味があること、やりたいことが見つかるはずです。



工学部Webサイトでも紹介しています。

06

GRADUATE SCHOOL

大学院進学

より深く、実践的に学べる大学院。
修了後は専門性を生かせる就職先へ。

大学院で専門性を深め、問題解決能力を身に付けた大学院生の可能性は大きく、修了生は専門性を持つ人材として多くの企業で活躍しています。

主な就職先

■ 安全システム建設工学科専攻
鹿島建設、鴻池組、JR西日本、西松建設、西日本高速道路、香川県庁、岡山県庁、高松市水道局、東京都府、労働基準監督署

■ 信頼性情報システム工学科専攻
NTTドコモ、NTT西日本、オムロン、KDDI、デンソー、日立ビルシステム、富士通、三菱インフォメーションシステムズ、三菱電機、ヤフー

■ 知能機械システム工学科専攻
旭化成、川崎重工業、新日鐵住金、スズキ、ダイハツ工業、ニコン、日清紡ホールディングス、マツダ、ヤマハ発動機、YKK AP

■ 材料創造工学科専攻
NTT、岡山ガス、山九、GSユアサ、ジェイエクト、住友化学、椿本エクイップ、ノーリツ、帝國データバンク、マツダ、三菱重工業

国際交流

香川大学工学部では海外の27大学との学術交流協定を結んでいます(2015年1月現在)。夏休みを利用して毎年学生と先生がグループで協定校を訪問し、現地学生と交流を深めたり企業見学を行っています。



OSAKA

安全システム建設工学科専攻
復建調査設計株式会社(技術部)

荒木 志帆

私の現在の仕事は、橋が地震などに耐えられるような強度計算を行い、その結果をもとに現場で施工するための設計図を作成しています。大学での卒業研究成果を学会等で発表することにより、文章をまとめる力が養われ、その能力が現在の仕事でも役立っています。



KAGAWA

信頼性情報システム工学科専攻
三菱電機株式会社(受配電システム製作所)

越智 良輔

大規模ビルや工場等の受配電設備を監視制御するシステムのソフトウェア設計を担当しています。在学時には、「国際インターンシップ制度」を利用渡仏、5ヶ月間、産業用ロボット開発に携わりました。当制度のおかげで、在学中に工学を実践の場で学ぶことができ、国際感覚を養うことが出来ました。実践の場で学び、更に国際感覚を養う絶好の機会ですので、是非チャレンジしてみてください。



AICHI

知能機械システム工学科専攻
新日鐵住金株式会社
(品質管理部 薄板管理室)

内田 尚利

現在は、鋼板の新商品開発を行っています。大学では材料加工分野に携わり、「使いやすい材料をどう作るか」ではなく、「材料をどう使うか」という立場で研究を行っていました。お客様が材料を使う上で何に困っているのかに対応でき、品質向上につなげることができます。



HYOGO

材料創造工学科専攻
株式会社ノーリツ(要素技術研究部)

山内 康司

給湯器メーカーのノーリツで機器のメカ機構部の研究開発をしています。香川大学では研究を通して、自分自身で「どう問題を解決するか・そのためには何をするべきか」を考える力が養われました。仕事上でもその事が重要で、信念をもって取り組むことができる所以、課題・問題を解決した時には大きな達成感や喜びを感じます。



工学部Webサイトでも紹介しています。